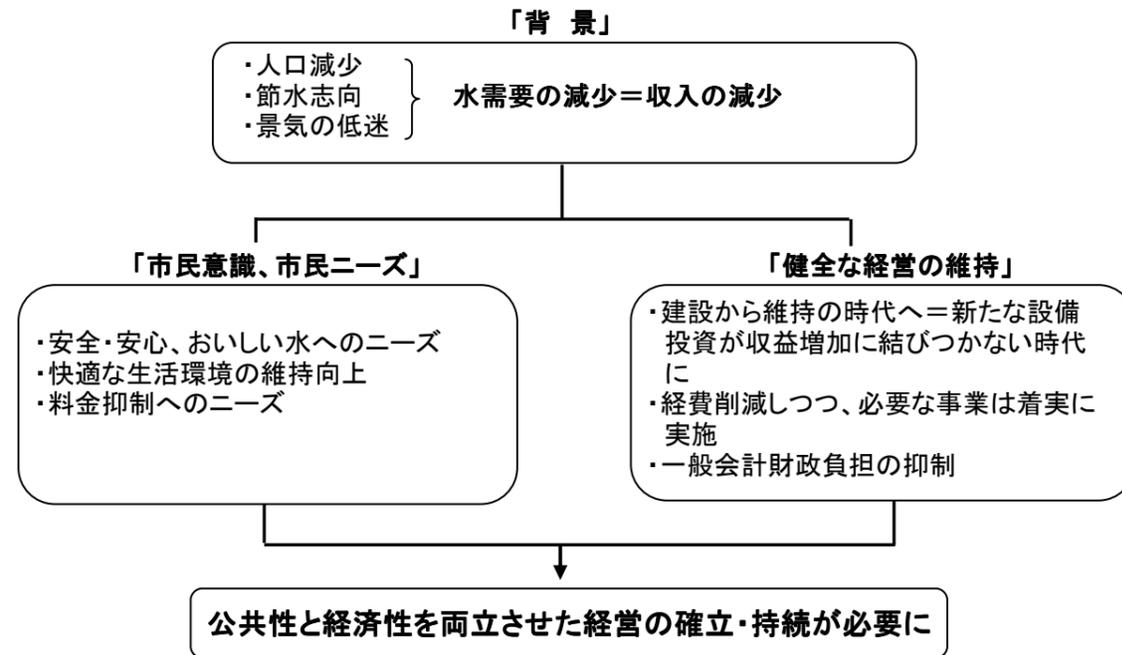


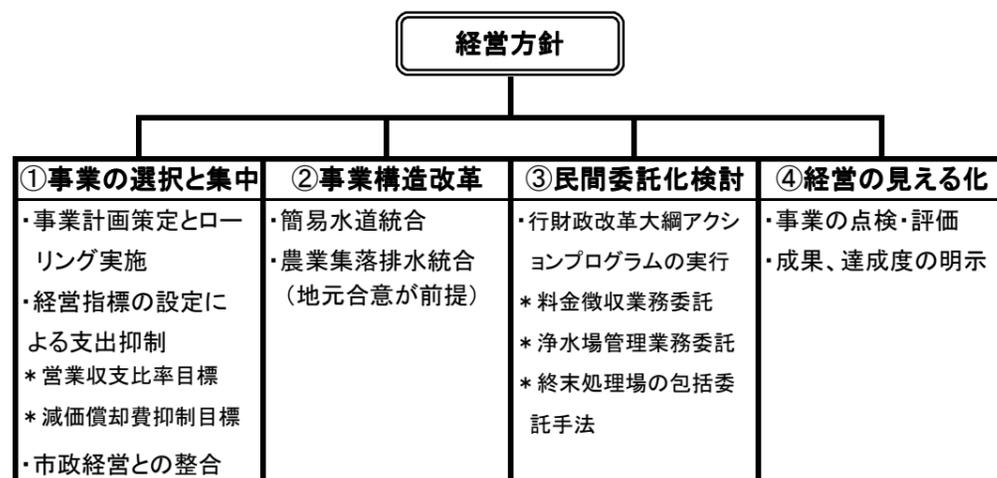
# 平成25年度当初予算総括表

## 1 平成25年度当初予算編成にあたっての部局の方針、考え方

### (1) 背景、現状認識



### (2) 持続可能な経営に向けて



## 2 平成25年度当初予算の特徴

### (1) 重点的な取組

#### ①実施計画事業（定住自立圏への取り組み）

- ア 水質・水源の安全確保（集中監視機器設置、緊急連絡管布設、紫外線照射装置設置ほか）
- イ 水道水の安定供給と有収率向上（老朽管更新、バイパス管布設ほか）
- ウ 公共下水道処理施設の計画的な維持・更新（補助事業・処理場再構築、運転維持管理）
- エ 経営効率化推進（管路管理と連動する積算CADシステム導入、包括的民間委託を視野に入れた料金システム更新）

#### ②重点分野への取組【実施計画事業再掲含む】

##### 安全・安心のまちづくり

- ア 集中監視機器設置（補助事業：残塩計、水位計、流量計及び伝送装置設置）
- イ 老朽管更新（補助事業：更新1.0km）
- ウ 水道関係水質検査強化（クリプトスポリジウム、放射能の検査）
- エ 鉛給水管布設替（平成25年度末進捗率85.8%）

### (2) 特徴的な取組

#### ①新規・充実した事業【実施計画事業再掲含む】

- ア 湧水水源のクリプトスポリジウム対策（紫外線照射装置設置：真田地域1か所、武石地域3か所）
- イ 緊急時応急備品整備（加圧給水車1台増）
- ウ 農業集落排水の公共下水道統合に向けた調査（下小島、下之郷、藤原田）

#### ②整理・統合、縮小・廃止した事業

- ア 料金システムサーバーを情報推進課サーバーと共同化

#### ③ゼロ予算事業、歳入確保など創意工夫した点

当初予算要求総括表の様式変更—所属ごとに具体的に増収・経費削減に努める項目及び内容を設定し、結果を検証

- ア 管路管理システムと管網解析システムを活用した配水の合理化
- イ 泉町水源地のポンプ運転時間の調節
- ウ 管路布設替工事の埋め戻し材に既存の路盤材料を再利用
- エ 公共下水道及び農業集落排水の普及推進（新規接続700戸）

### 3 今後計画していく事業等（今後補正予定、後年度見通し等）

#### (1) 染屋浄水場における小水力発電事業（補正対応）

#### (2) アクションプログラムの取組

- ア 料金徴収等窓口業務の包括的民間委託化の推進（H25年度方針決定）
- イ 浄水場維持管理業務の民間委託化の検討（H25年度方針決定）
- ウ 終末処理場維持管理業務の民間委託手法の検討（H25年度方針決定）

#### (3) 簡易水道統合事業（地元協議継続）

#### (4) 経費削減目標の設定とプロジェクトチームによる推進

平成25年7月3日  
上下水道審議会資料  
上下水道局(経営管理課)

水道事業会計  
公共下水道事業会計 平成25年度当初予算概要  
農業集落排水事業会計

上田市上下水道局

平成25年度 当初予算総括表 (水道事業会計)

収益的収入及び支出 (水をお届けするための収入と支出)

(単位:千円、%)

収入		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
営業収益		2,391,459	2,397,894	△ 6,435	△ 0.3
	水道料金	2,378,325	2,385,068	△ 6,743	△ 0.3
	受託工事収益	5,076	5,009	67	1.3
	その他の営業収益	8,058	7,817	241	3.1
営業外収益		139,432	162,993	△ 23,561	△ 14.5
	受取利息及び配当金	4,500	4,820	△ 320	△ 6.6
	加入金	24,869	25,547	△ 678	△ 2.7
	一般会計補助金	37,263	60,060	△ 22,797	△ 38.0
	雑収益	72,800	72,566	234	0.3
合計 (税込み)		2,530,891	2,560,887	△ 29,996	△ 1.2 a
合計 (税抜き)		2,415,174	2,444,849	△ 29,675	△ 1.2 b

	本年度	前年度	増減額	増減率
収益的収支差引(税込み) (a-c)	27,496	60,030	△ 32,534	△ 54.2
当年度純損益(税抜き) (b-d-※)	23,473	43,676	△ 20,203	△ 46.3

※当年度純損益は、予備費を除く

支出		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
営業費用		2,181,137	2,170,047	11,090	0.5
	原水及び浄水費	356,521	334,715	21,806	6.5
	配水及び給水費	150,230	149,940	290	0.2
	量水器費	88,804	66,420	22,384	33.7
	受託工事費	6,157	13,333	△ 7,176	△ 53.8
	営業費	70,931	67,638	3,293	4.9
	総係費	495,364	489,387	5,977	1.2
	減価償却費	957,380	958,859	△ 1,479	△ 0.2
	資産減耗費	55,750	89,750	△ 34,000	△ 37.9
	その他営業費用	0	5	△ 5	皆減
営業外費用		312,258	320,810	△ 8,552	△ 2.7
	支払利息	223,022	238,167	△ 15,145	△ 6.4
	消費税及び地方消費税	70,000	60,000	10,000	16.7
	雑支出	19,236	22,643	△ 3,407	△ 15.0
予備費		10,000	10,000	0	0.0
合計 (税込み)		2,503,395	2,500,857	2,538	0.1 c
合計 (税抜き)		2,401,701	2,411,173	△ 9,472	△ 0.4 d

※ 合計(税抜き)欄は、消費税(または消費税還付金)を除く。

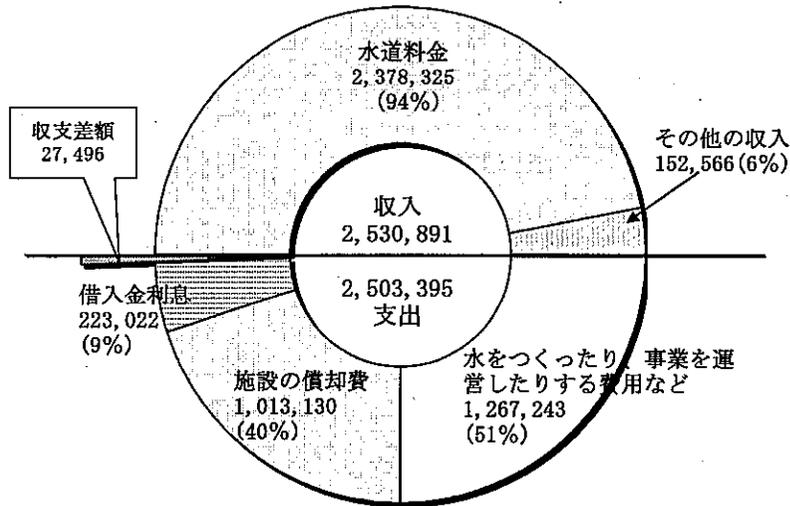
資本的収入及び支出 (施設を作るための収入と支出)

収入		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
負担金		93,644	89,898	3,746	4.2
	工事負担金	53,467	56,725	△ 3,258	△ 5.7
	一般会計負担金	40,177	33,173	7,004	21.1
企業債		110,500	18,000	92,500	513.9
固定資産売却代金		10	10	0	0.0
一般会計補助金		73,191	82,243	△ 9,052	△ 11.0
出資金		0	27,316	△ 27,316	皆減
国庫(県)補助金		62,160	46,470	15,690	33.8
合計 (税込み)		339,505	263,937	75,568	28.6

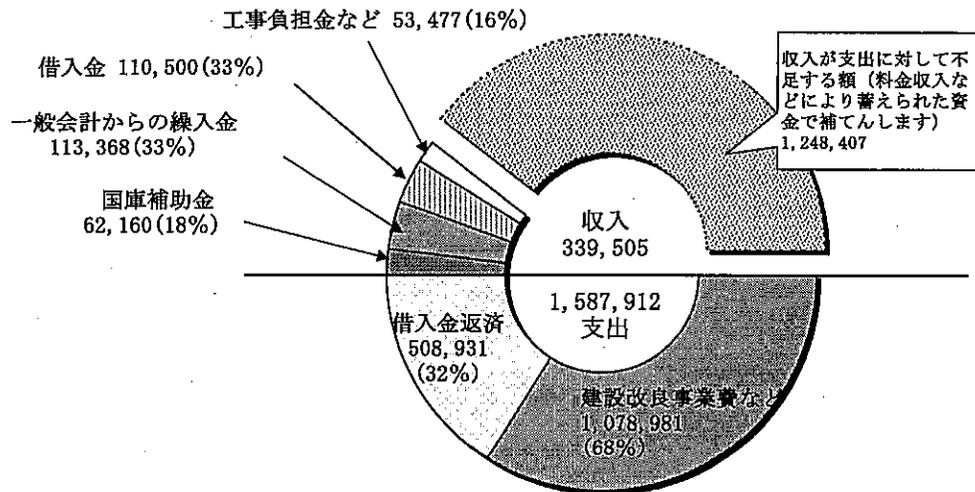
支出		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
建設改良事業費		1,068,981	953,143	115,838	12.2
	事務費	132,405	130,327	2,078	1.6
	建設費	403,868	191,578	212,290	110.8
	改良費	472,723	618,448	△ 145,725	△ 23.6
	営業設備費	59,985	12,790	47,195	369.0
企業債償還金		508,931	498,472	10,459	2.1
返還金		0	500	△ 500	皆減
予備費		10,000	10,000	0	0.0
合計 (税込み)		1,587,912	1,462,115	125,797	8.6

## 水道事業会計の概要

収益的収支 (単位: 千円)  
(水をお届けするための収入と支出)



資本的収支 (単位: 千円)  
(施設を作るための収入と支出)



### 1 業務の状況

	本年度	前年度	前年度比較	
			増減	比率(%)
給水戸数(戸)	56,500	55,900	600	1.1
年間総給水量(m <sup>3</sup> )	17,708,000	17,887,000	△ 179,000	△ 1.0

### 2 主な事業

事業名	事業内容
原水及び浄水費 ・水質検査事業	・浄水場の取水、浄水及び湧水水源の水質検査の充実
配水及び給水費 ・鉛管布設替事業 ・漏水調査事業	・約500箇所の鉛管布設替 ・市内全域で約11,000戸の戸別音調等による調査
総係費 ・災害時対応備品整備事業	・災害時に対応するための車載拡声装置等整備
建設改良費 ・老朽管更新事業 ・紫外線照射装置設置事業 ・配水管新設及び布設替事業 ・浄水場施設等整備事業 ・緊急時対応備品整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田地域で約1kmの老朽管更新</li> <li>・湧水水源のクリプトスポリジウム対策として紫外線照射装置を配水池に設置 (真田地域1ヶ所、武石地域3ヶ所)</li> <li>・下水道、道路関連工事で、約5kmの配水管新設及び布設替事業</li> <li>・泉町活性炭注入設備設置工事</li> <li>・水質等監視機器 (濁度計、残塩計) 設置工事</li> <li>・加圧給水車1台整備</li> </ul>

平成25年度 当初予算総括表 (公共下水道事業会計)

収益的収入及び支出 (汚水処理のための収入と支出)

(単位:千円、%)

収 入		本年度	前年度	増減額	増減率
項 目					
営業収益		2,483,782	2,449,458	34,324	1.4
	下水道使用料	2,483,047	2,448,996	34,051	1.4
	その他営業収益	735	462	273	59.1
営業外収益		2,323,704	2,421,882	△ 98,178	△ 4.1
	受取利息及び配当金	7,250	6,558	692	10.6
	一般会計補助金	2,314,976	2,413,746	△ 98,770	△ 4.1
	その他雑収益	1,478	1,578	△ 100	△ 6.3
合 計 (税込み)		4,807,486	4,871,340	△ 63,854	△ 1.3 <sup>a</sup>
合 計 (税抜き)		4,689,248	4,754,717	△ 65,469	△ 1.4 <sup>b</sup>

支 出		本年度	前年度	増減額	増減率
項 目					
営業費用		3,457,336	3,464,558	△ 7,222	△ 0.2
	管渠費	153,520	177,140	△ 23,620	△ 13.3
	ポンプ場費	30,542	31,415	△ 873	△ 2.8
	処理場費	726,713	717,525	9,188	1.3
	水質規制費	3,453	3,995	△ 542	△ 13.6
	普及促進費	8,634	8,878	△ 244	△ 2.7
	業務費	66,703	69,037	△ 2,334	△ 3.4
	総係費	136,921	121,324	15,597	12.9
	減価償却費	2,245,110	2,227,049	18,061	0.8
	資産減耗費	85,740	108,195	△ 22,455	△ 20.8
営業外費用		1,326,110	1,366,841	△ 40,731	△ 3.0
	支払利息	1,235,269	1,290,769	△ 55,500	△ 4.3
	消費税及び地方消費税	66,500	40,000	26,500	66.3
	その他雑支出	24,341	36,072	△ 11,731	△ 32.5
予備費		19,000	19,000	0	0.0
合 計 (税込み)		4,802,446	4,850,399	△ 47,953	△ 1.0 <sup>c</sup>
合 計 (税抜き)		4,690,586	4,763,762	△ 73,176	△ 1.5 <sup>d</sup>

	本年度	前年度	増減額	増減率
収益的収支差引(税込み)(a-c)	5,040	20,941	△ 15,901	△ 75.9
当年度純損益(税抜き)(b-d-※)	17,662	9,955	7,707	77.4

※当年度純損益は、予備費を除く。

※合計(税抜き)欄は、消費税(または消費税還付金)を除く。

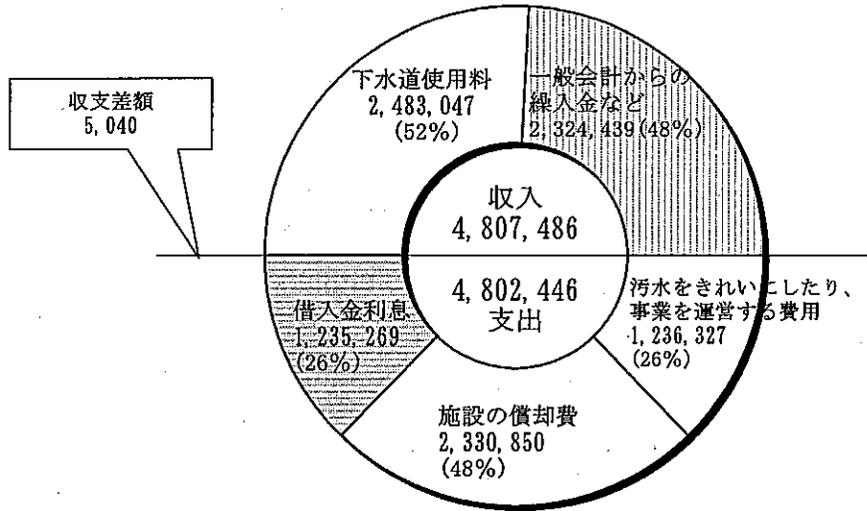
資本的収入及び支出 (施設を作るための収入と支出)

収 入		本年度	前年度	増減額	増減率
項 目					
企業債		430,700	977,900	△547,200	△ 56.0
国庫補助金		36,700	576,300	△539,600	△ 93.6
受益者負担金		59,905	68,232	△8,327	△ 12.2
工事負担金		45,000	41,000	4,000	9.8
一般会計補助金		339,379	290,609	48,770	16.8
固定資産売却代金		0	4,500	△4,500	皆減
合 計 (税込み)		911,684	1,958,541	△1,046,857	△ 53.5

支 出		本年度	前年度	増減額	増減率
項 目					
建設改良費		645,678	1,801,402	△1,155,724	△ 64.2
	建設改良事務費	117,470	107,859	9,611	8.9
	公共下水道建設改良費	438,500	1,137,474	△698,974	△ 61.4
	特環下水道建設改良費	66,750	548,392	△481,642	△ 87.8
	受益者負担金徴収費	2,390	2,483	△93	△ 3.7
	営業設備費	20,568	5,194	15,374	296.0
企業債償還金		2,837,038	2,703,611	133,427	4.9
補助金返還金		4,635	0	4,635	皆増
受益者負担金返還金		3,600	3,600	0	0.0
予備費		10,000	10,000	0	0.0
合 計 (税込み)		3,500,951	4,518,613	△1,017,662	△ 22.5

# 公共下水道事業会計の概要

収益的収支 (単位: 千円)  
(汚水を処理するための収入と支出)



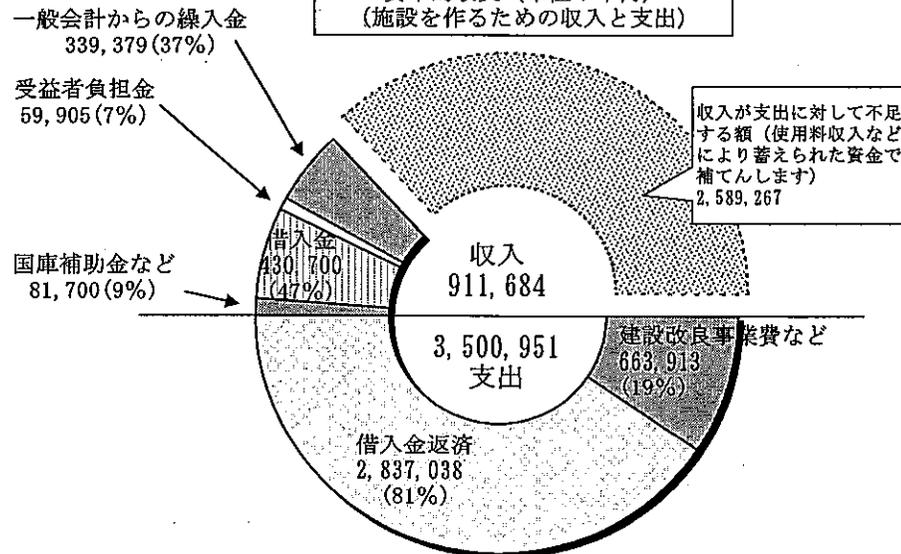
## 1 業務の状況

	本年度	前年度	前年度比較	
			増減	比率 (%)
排水件数 (件)	49,500	47,500	2,000	4.2
総排水量 (m <sup>3</sup> )	14,480,000	14,350,000	130,000	0.9

## 2 主な事業

事業名	事業内容
建設改良費	
・管渠整備事業	・上田地域で約2.9km、丸子地域で約0.2kmの管渠新設工事
・農業集落排水統合事業	・農業集落排水の公共下水道統合に向けた調査

資本的収支 (単位: 千円)  
(施設を作るための収入と支出)



平成25年度 当初予算総括表（農業集落排水事業会計）

収益的収入及び支出（汚水进行处理するための収入と支出）

(単位:千円、%)

収 入		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
営業収益		392,581	392,662	△ 81	0.0
	農業集落排水使用料	392,519	392,600	△ 81	0.0
	その他営業収益	62	62	0	0.0
営業外収益		741,322	755,498	△ 14,176	△ 1.9
	受取利息及び配当金	1,250	1,150	100	8.7
	一般会計補助金	740,027	754,269	△ 14,242	△ 1.9
	その他雑収益	45	79	△ 34	△ 43.0
合 計 (税込み)		1,133,903	1,148,160	△ 14,257	△ 1.2 a
合 計 (税抜き)		1,115,213	1,129,466	△ 14,253	△ 1.3 b

	本年度	前年度	増減額	増減率
収益的収支差引(税込み)(a-c)	△ 135,741	△ 164,325	28,584	△ 17.4
当年度純損益(税抜き)(b-d-※)	△ 112,019	△ 140,038	28,019	△ 20.0

※当年度純損益は、予備費を除く

支 出		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
営業費用		971,365	997,591	△ 26,226	△ 2.6
	管渠費	60,402	60,077	325	0.5
	処理場費	306,792	306,086	706	0.2
	水質規制費	1,485	382	1,103	288.7
	普及促進費	92	123	△ 31	△ 25.2
	業務費	9,519	9,830	△ 311	△ 3.2
	総係費	43,981	45,117	△ 1,136	△ 2.5
	減価償却費	544,094	570,976	△ 26,882	△ 4.7
	資産減耗費	5,000	5,000	0	0.0
営業外費用		288,279	304,894	△ 16,615	△ 5.4
	支払利息	269,991	286,043	△ 16,052	△ 5.6
	消費税及び地方消費税	14,800	15,500	△ 700	△ 4.5
	その他雑支出	3,488	3,351	137	4.1
予備費		10,000	10,000	0	0.0
合 計 (税込み)		1,269,644	1,312,485	△ 42,841	△ 3.3 c
合 計 (税抜き)		1,237,232	1,279,504	△ 42,272	△ 3.3 d

※ 合計(税抜き)欄は、消費税(または消費税還付金)を除く。

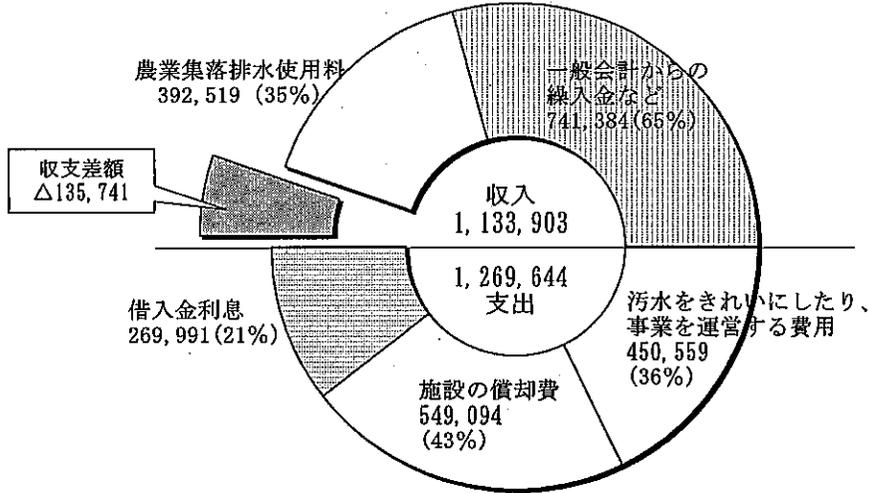
資本的収入及び支出（施設を作るための収入と支出）

収 入		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
工事負担金		15,710	29,548	△ 13,838	△ 46.8
一般会計補助金		260,973	256,772	4,201	1.6
合 計 (税込み)		276,683	286,320	△ 9,637	△ 3.4

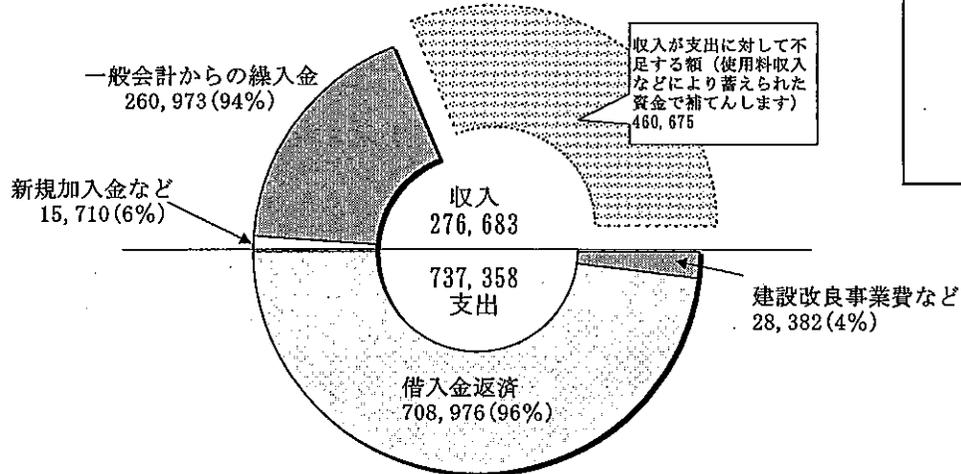
支 出		本年度	前年度	増減額	増減率
項	目				
建設改良費		18,382	14,641	3,741	25.6
	農業集落排水建設改良費	14,250	10,800	3,450	31.9
	営業設備費	4,132	3,841	291	7.6
企業債償還金		708,976	702,491	6,485	0.9
予備費		10,000	10,000	0	0.0
合 計 (税込み)		737,358	727,132	10,226	1.4

## 農業集落排水事業会計の概要

収益的収支 (単位: 千円)  
(汚水を処理するための収入と支出)



資本的収支 (単位: 千円)  
(施設を作るための収入と支出)



### 1 業務の状況

	本年度	前年度	前年度比較	
			増減	比率(%)
排水件数 (件)	9,100	8,900	200	2.2%
総排水量 (m <sup>3</sup> )	2,213,000	2,204,000	9,000	0.4%

### 2 主な事業

事業名	事業内容
処理場費	・施設の老朽化に伴う更新、修繕工事及び処理場維持管理費
建設改良費 ・管渠整備事業	・取付管新設申請に伴う取付管工事等

# 重点目標一覧表

【平成24年度重点目標】

【平成25年度重点目標】

重点目標	災害に備えた施設・組織づくり	各部局の自己評価	○	重点目標	災害に備えた施設・組織づくり	各部局の自己評価	○
具体的な重点取組項目（箇条書き）		達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	
1	<p>①上水道基幹施設・管路耐震化</p> <p>②下水道老朽管の管更生</p> <p>③災害時に対応できる技術者育成</p> <p>④想定訓練の実施</p>	<p>①配水池、ろ過池の耐震診断は未実施 老朽管布設替 目標1.1kmに対し、1.9km発注（0.6km完成） 管路の耐震化 目標4.1kmに対し、4.6km発注（2.1km完成）</p> <p>②目標0.7kmに対し、0.7km発注・完成</p> <p>③上水道技術伝承研修会 月1回に対し、年間7回実施 クレーン・玉掛（作業主任資格）目標の2名取得</p> <p>④目標2回に対し1回実施</p>			<p>①上水道管路耐震化</p> <p>②上水道緊急連絡管整備</p> <p>③災害時に対応できる技術者育成</p> <p>④災害発生時のバックアップ体制の検討</p> <p>⑤危機管理マニュアルに基づく想定訓練の実施</p>	<p>①老朽管の布設替 2.0km 管路の耐震化 3.3km</p> <p>②0.6km</p> <p>③上水道技術伝承研修会年4回実施 クレーン・玉掛（作業主任資格）2名取得</p> <p>④危機管理マニュアル見直し、加圧給水車購入</p> <p>⑤2回</p>	
2	<p>重点目標 経営効率化の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①事業実施計画の策定に伴う財政推計の見直し</p> <p>②下水道処理場、管渠の長寿命化計画策定</p> <p>③収納率の向上 ・水道料金・下水道使用料現年度分 ・下水道負担金・分担金現年度分</p> <p>④経営改革の取組 ・ネーミングライツの検討、広告掲載事業の拡大 ・料金等徴収業務の包括委託に向けた検討、水道開栓受付業務の見直し ・施設の指定管理者化の検討</p> <p>⑤技術力の継承及び向上</p>	<p>①経営方針及び今後10年間の事業計画を策定</p> <p>②7処理場、3ポンプ場の健全度評価完了</p> <p>③ ・目標99%に対し、98.75%（2月末現在） ・目標96%以上に対し、94.37%</p> <p>④ ・掲載対象、効果等について先進地の実態調査を実施 ・業務内容の洗い出し、概算金額の算出等を実施 ・現状分析と課題を抽出し先進地を2件視察</p> <p>⑤目標32項目延べ43人に対し、22項目延べ30人</p>			<p>重点目標 経営効率化の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①経営方針に基づく業務改善の推進</p> <p>②下水道施設の長寿命化計画の策定</p> <p>③収納率の向上 ・水道料金・下水道使用料現年度分 ・下水道負担金・分担金現年度分</p> <p>④経営改革の取組 ・広告掲載事業の検討 ・料金等徴収業務の包括的民間委託化の推進 ・浄水場施設維持管理業務の民間委託化の検討 ・終末処理場の包括委託手法の検討</p> <p>⑤公営企業会計の抜本的改正に伴う対応</p>	<p>①業務改善計画の策定と実施</p> <p>②財源計画及び事業計画と整合を図る中で、第1次5ヵ年整備計画策定</p> <p>③ ・99% ・96%</p> <p>④ ・方針決定 ・方針決定 ・方針決定 ・方針決定</p> <p>⑤平成26年度予算から適用</p>	
3	<p>重点目標 上水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①水源改修・改良</p> <p>②水源水質検査の充実</p> <p>③真田地区の簡易水道統合に向けた地元協議</p> <p>④鉛給水管の布設替</p>	<p>①武石地区（唐沢）水源工事完成</p> <p>②湧水水源のクリプトスポリジウム検査を強化 濁度計4か所設置工事発注済 セシウム134及び137の検査を毎月実施</p> <p>③地元で設立された対策委員会と協議していくことになった。</p> <p>④目標600か所に対し、513箇所発注（496箇所完成）</p>			<p>重点目標 上水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①水源改修・改良</p> <p>②水源水質検査の充実 ・真田、武石の湧水水源の安全対策及び検査強化</p> <p>③真田地区の簡易水道統合</p> <p>④鉛給水管の布設替</p>	<p>①武石地区（権現、長坂）水源の改修</p> <p>② ・湧水水源へ紫外線照射装置設置4箇所 ・クリプトスポリジウム検査の強化 ・セシウム134及び137の検査継続</p> <p>③対策委員会と協議し整備方針を決定</p> <p>④500箇所</p>	
4	<p>重点目標 快適で持続可能な水環境の創造と資源の地域循環の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①下水道未整備箇所の管渠工事の実施</p> <p>②水洗化率の向上</p> <p>③安定した処理能力の確保</p> <p>④下水道全体計画の見直し</p> <p>⑤浄水場堆積物を、改良土として有効活用</p> <p>⑥新エネルギーの実証調査結果を基に、小水力発電等について補助内容、導入効果について検討</p>	<p>①目標4.6kmに対し、4.5km発注（3.6km完成）</p> <p>②新規接続戸数目標965戸に対し991戸新規接続</p> <p>③上田処理場の汚泥処理施設の更新工事完成 南部処理場の汚泥機械電気設備の増設工事完成</p> <p>④公共下水道と農業集落排水事業統合の全体計画策定</p> <p>⑤改良土化 目標600㎡に対し、530.5㎡</p> <p>⑥導入に向けて実施設計発注済</p>			<p>重点目標 快適で持続可能な水環境の創造と資源の地域循環の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①下水道未整備箇所の管渠工事の推進</p> <p>②水洗化の促進</p> <p>③安定した処理能力の確保</p> <p>④農業集落排水の公共下水道統合事業の推進</p> <p>⑤浄水場堆積物を、改良土として有効活用</p> <p>⑥再生可能エネルギーの活用</p>	<p>①3.9km</p> <p>②新規接続700戸</p> <p>③菅平浄化センターのポンプ設備更新実施設計発注</p> <p>④3地区に係る財産処分調査の実施</p> <p>⑤改良土化600㎡</p> <p>⑥小水力発電設備導入</p>	
5	<p>重点目標 塩田、川西地区の県営水道の統合推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①県営水道を分割移管するための1企業4市町での検討</p>	<p>①移管検討会作業部会に4回参加 （他事業者からの供給方法の検討）</p>			<p>重点目標 長野県企業局との連携による塩田、川西地区の県営水道の統合推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①県営水道を分割移管するための1企業4市町での検討</p>	<p>①移管検討会作業部会に参加 （他事業者からの供給方法の検討）</p>	

※ 評価基準 [◎：目標を上回る達成] [○：目標どおり達成] [△：目標未達成の部分あり] [×：全て目標未達成]

市長指示事項	市長指示事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・布設替等については、計画的に着実に進めること。</li> <li>・経営改革については、先進地事例も研究しながら常に改革の姿勢を崩さぬよう取り組むこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画については、目標を持ち着実に実施できるよう取り組むこと。</li> <li>・小水力発電設備については見直しをつけ、導入できるよう鋭意取り組むこと。</li> </ul>